

「和歌山県働き方改革推進セミナー」を開催しました

日時：令和7年11月13日（木）
於：和歌山ビッグ愛 2F会議室

和歌山県は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」に直面するとともに、「全国平均より労働時間が長く、年次有給休暇の取得率は低い」などの課題があります。

そのため、和歌山働き方改革推進協議会（事務局：和歌山労働局）では、「年次有給休暇の取得促進、時間外労働の削減、柔軟な働き方の推進」などに事業主の皆様に取り組んでいただくよう、11月を「和歌山県働き方改革推進月間」と設定し、本セミナーを開催しました。

○セミナー開会挨拶 和歌山労働局長 中山 始



和歌山県働き方改革推進セミナー
令和7年11月13日(木)13:30~
和歌山ビッグ愛 2階

1 講演 「ずっとここで働きたいと思う会社へ ～パワハラ防止から始める職場改革～」

和歌山働き方改革推進支援センター 特定社会保険労務士 中村 有希 氏



「ずっとここで働きたい」と思う会社とは？

働きがいのある会社とは？

従業員が勤務している会社や経営者・管理者を信頼し、自分が行っている仕事に誇りを持ち、一緒に働いている仲間と連帯感が持てる会社。

Great Place to Work®(GPTW)



©2020 Wakayama Labor and Social Security Attorney Office

2 事例発表

株式会社サンコー 製造部 課長 中辻 佐央里 氏



女性の働きがいのある職場をめざして

◇ 2022年5月18日 えるぼし認定

・クローバー会

部門間の情報共有を目的に2019年に発足
社内報発行、社員旅行企画、サンコーの日記念品選定
異業種交流会、昼食会開催等

・産休・育休の取得

2024年度 女性従業員 3名
男性従業員 3名

・女性管理職（課長以上） 2022年度 23.8%
→2024年度 33.3%

©SANKO Corporation. All rights reserved.



株式会社淺川組 管理本部 人事総務部 人事総務課課長代理 部家 直訓 氏



業務の効率化

デジタルトランスフォーメーション（DX）による業務の効率化
を図り、生産性を向上し労働時間の削減を目指しています。

ツール名	使い方	現場でのリアルな変化
ドローン 施工管理くん	初心者でも簡単なドローン撮影アプリ。3つの自動モードを活用し、誰でもプロ並みの高精度な写真を撮影可能です。	国交省NETS登録技術として、公共工事での施工評価にも対応。現場業務の圧倒的な省力化・効率化を実現しています。
建設門クラウド	スマートフォンで撮った工事写真をクラウドで共有と共に、現場と事務所間の情報伝達を円滑にし、業務を効率化します。	AIによる写真の自動化分け機能で、監視の手間を削減。監視者の業務作業を大幅に軽減し、業務を効率化しています。
Mindel	複数の問題を比較・重ね合わせる機能で、変更箇所や不整合を瞬時に可視化。見落としがちな相違点も簡単に見つけられます。	AIの自動チェック機能により、図面の種差時間も大幅に削減。大量で細かい図面でも、人為的ミスなく素早く確認が可能になります。

3 業務改善助成金と両立支援等助成金説明

和歌山働き方改革推進支援センター 社会保険労務士 二之段 直哉 氏

4 法改正説明 カスタマーハラスメント対策、就活ハラスメント対策、女活法改正

和歌山労働局雇用環境・均等室 厚生労働事務官 岩瀬 玲奈

◇ 関連リンク（和歌山労働局ホームページ）

○11月は「和歌山県働き方改革推進月間」です！（プレスリリース）

○和歌山県の働き方改革